



武雄市立西川登小学校 『校訓』 たくましく・やさしく・たくましく

長 子 配 布

学校だより

西っ子

Try&Error&Cheer

40号 令和8年3月17日

文責：校長小川 修

卒業式前日 6年生修了式



3月12日 卒業式前日に6年生の修了式を行いました。「終了」ではなく「修了」の意味がわかり、改めて卒業の意味や重さを感じたようです。

その中で伝えたことは、「食＝健康＝心の安定」「運動＝体力向上＝やる気アップ」「学び＝使うために学ぶ＝知恵」の大切さ。特別なことではなく、当たり前のこと。しかし、それらを継続していくことが、より良く生きるための力となること。自分の将来の夢の実現に向けた土台となること。

西川登小学校を巣立つ7名の子ども達が、この先健やかに成長してくれることを願っています。

バトンを受け取る5年生

5年生は、これまで6年生が行っていた国旗・校旗の掲揚を引継ぎ、登校後に旗揚げを行っています。登校班でもリーダーとして先頭に立ち、下級生のお世話をしています。

3月12日木曜日の午後は、在校生として最後となる、卒業式準備をやり遂げてくれました。今年の5年生の働き具合を見ていて「これなら来年の西小リーダーとして任せられる」と感じました。新学期が始まればいよいよ6年生です。すぐに入学式もあります。頼りにしていますよ！ 新リーダー！！

育友会からのプレゼント



普段の給食では、絶対にお目にかかれない“ショートケーキ”しかも大きい！

これは、育友会から卒業お祝いとして贈られたものです。生クリームとイチゴのトッピングのデコレーションはもちろん本校の調理員さん！ひと手間も二手間も、ありがとうございました！

給食で食べられるなんて夢のようでした。1年生から6年生まで、とても喜んだ給食でした。

育友会会員の皆様に感謝申し上げます！

節 目

人生の中でたった1回しかない小学校の卒業式。そのような節目をしっかりと形作っていくことは、今後の人生の土台を強く大きなものとしてくれます。

天に向かって真っすぐ、力強く伸びていく竹。竹には節があります。その節のおかげで大風もしなやかに受け流し、大雪が積もってもどっしりと耐えることができます。

君たち7人は、まず最初の節を完成させるのです。

第 7 9 回卒業証書授与式

えがお 達成感の表情を浮かべ 元気に卒業していききました

力強くそして思いを込めて、最後のメッセージと歌を会場いっぱいに響かせて卒業していききました。その姿は“逞しさ”というのでしょうか・・・7名という少人数を感じさせない存在感がありました。この先、きっといろいろなことで悩み、立ち止まることがあるでしょう。そんな時に今日の日を思い出して欲しいです。

7名の子ども達 卒業おめでとう！

式を支えてくれた在校生も立派な姿でした。来賓の方々からも「立派な式でした」と褒めていただきました。在校生は、24日に執り行う令和7年度修了式をもって今年度の学校生活を終えることとなります。残りの時間を有効に使って最後の締めくくりをしてほしいものです。

卒業式 アラカルト

卒業式

